NEWS RELEASE

avatarin

2023 年 6 月 8 日

遠隔存在伝送技術「avatar core®（アバターコア）」の屋外検証を開始

ANAホールディングス発のスタートアップであるavatarin株式会社（以下、「avatarin㈱」）は「avatar core®（アバターコア）」の屋外対応を目指し、屋外対応アバターロボットのデモ機を活用した検証を開始します。

avatar core®（遠隔存在伝送技術）はアバター技術を活用した社会課題解決のビジョンを実現するための鍵となる技術で、独自開発の通信プロトコルや遠隔AIモジュールなどハード・ソフトウェアを組み合わせた技術の総称です。
avatarin㈱は、このavatar core®を現在の屋内対応であるアバターロボット「newme（ニューミー）」だけでなく、さまざまなロボットやモビリティで活用することを目指しています。この目的に向けて、屋内だけでなく屋外でavatar core®を搭載したアバターロボットの検証を開始します。

まずは、全日本空輸株式会社の協力のもと羽田空港の駐機場エリアにて、このavatar core®を搭載し、本田技研工業株式会社と共同開発した屋外対応アバターロボットのデモ機の稼働検証を実施しました。この検証にてアバターロボットの屋外稼働に必要な通信環境や操作性が確認できたため、引き続き屋外でのユースケースやさまざまなロボット、自動運転、ドローンなどのモビリティ等への搭載に対応するべく、avatar core®の開発に取り組んでいきます。

avatarin㈱は、avatar core®の研究・開発を推進し、アバターの社会実装を目指します。

以　上

◆avatarin㈱について

avatarin（アバターイン）株式会社は「移動の民主化～すべての人が持続的にいつでもどこでも自由に移動できるように～」を目指したANAホールディングス発のスタートアップです。これまでの移動の概念を見直し、肉体の移動ではなく、あらゆるロボットやモビリティに人の意識、技能、存在感を伝送する新たな移動サービスの普及に取り組んでいます。また、独自開発の通信プロトコルや遠隔AIモジュールなどを通じて、遠隔操作の高速化や遠隔操作からのAI化に挑戦しています。
https://about.avatarin.com/

◆avatarin㈱の目指す未来、今後の展開

アバター技術を活用した社会課題解決のビジョンを実現するための鍵となる技術として、「avatar core®（アバターコア）」の独自開発に取り組んでいます。ハードウェアに加え、ソフトウェア、クラウド及びAIを組み合わせることで、超低遅延で大容量の映像や音声、制御データなどをインターネット経由で高速伝送することを可能にするシステムモジュールとして、ロボットやモビリティに搭載し、遠隔制御やAI学習での活用を目指しています。

avatar core®の研究・開発において、現在は２つのプロダクト「newme（ニューミー）」及び「アバターコアハードウェアとソフトウェア」を軸に開発を進めています。

newmeは遠隔で自由に動きまわりながらコミュニケーションをとることができる遠隔AIロボットであり、2021年より水族館や美術館などで運用を始めています。今後は、国内空港をはじめ、海外空港やホテル、病院、役所、駅、コンビニなどサービス案内業務、誘導などが必要な現場を中心として順次展開をしていきます。

アバターコアハードウェアとソフトウェアについては、今後登場するさまざまなロボットや自動運転車、ドローンなどのモビリティ等に搭載していきます。遠隔からの超低遅延リアルタイム制御を実現するとともに、AI学習によって人の能力を拡張することを目指します。

世界ではロボティクスやAIによる人の作業代替を加速させる技術が着目されていますが、avatarin㈱は、人の享受する体験価値の向上に繋がる身体能力拡張のためのロボティクスやAI技術を追求しています。人が必要とする場所へ、年齢を問わず、気軽に移動することを実現するほか、これまでその人ができなかったことをアバターで能力拡張し、できるようにしていく世界を創っていきます。あらゆる人がアバターという持続可能で気軽に誰もが利用できる乗り物で未知なる場所に瞬間移動することができたり、新たな人と出会うことができたり、毎日がワクワクするようなライフスタイルを日本から世界に提案していくことを目指します。

avatar core®概念図